



湧別町立
湧別小学校

学校だより

令和4年12月26日（第15号）

文責：校長 秋山 康則

重点教育目標 「仲間と共に 学びを創る 子ども」が育つ学校

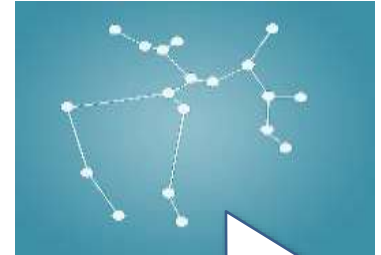
これからも「深い学び」を生み出そう

今日は、冬休み前の最終日です。教室では、今年のみ振り返りや来年に向けての抱負、冬休みに楽しみなことなどを交流している様子が伺えました。また、5校時には放送集会が行われ、冬休みの過ごし方などについて児童会から全校へ周知されました。

校長からは、下記のとおり後期前半の頑張りを大いにほめ、後期後半へつなげるよう「深い学び」について話しました。

今年1年、保護者や地域の皆様には、本校の教育活動に対しましてたいへんお世話になりました。心から感謝いたします。子どもたちはしっかりと成長しています。今後も温かなご支援とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

よいお年をお迎えください。



「深い学び」とは、知識や技能が関連付いて構造化されたり身体化されたりして高度化し、駆動する状態に向かうこと。

（上はイメージ図）

今日は、「深い学び」についてお話しします。みなさんは、普段の学習や行事の取組など、本当によく学んで成長してきました。その様子には、いつも感心させられました。

さて、担任の先生方が作ってくださっている学級通信に、次のような記事がありました。

○体育の跳び箱では、はじめのたった5分で跳び箱を準備できました。「これも協力する力だよね。」とつぶやく子がいて、学芸会で身に付けた力を発揮する姿に驚きました。（1年）

○国語の説明文（おもちゃづくり）の学習のあと、図工でおもちゃを作りました。cm、直角、長方形、正方形などの言葉が出てきて、「算数の言葉だね。」と話しながら進めました。（2年）

○理科「物の重さを調べよう」では、粘土の重さを手で比べたり、はかりを使って比べたりと、算数で学んだ様々な比べ方を使って学習を進めており、すばらしいと思いました。（3年）

○社会科では、屯田兵の衣食住について、JRYの中島館長さんに教えていただきました。湧別川や白滝ジオパークでの学習と結び付けながら考え、知識を深めていました。（4年）

○ふれあいふるさと集会で、講師の方からSDGSのお話を聴きました。社会科や総合でも環境にやさしい自動車作りの学習をしていたので、関連付けて学ぶことができました。（5年）

○国語では、宮沢賢治の作品について、作者が作品に込めた思いを考える学習を行いました。

子どもたちは、作者の生き方や他の作品とも結び付けて解釈することができました。（6年）

校長先生は、この記事を読んで、みなさんの学び方がとてもよいなと感じました。なぜなら、みなさんがこれまで学習したことや身に付けた力を、いろいろな場面で繰り返し使ったり発揮したりしているからです。このように、「わかったこと」や「できるようになったこと」をつなぎ、結び付け、関連付けることで、学びが深まっていきます。

これからも、学習の中で「～は何?」「～はどうして?」

「どのように～するの?」など、一人一人が問いを持ち続けて、仲間と共に学び合い、「深い学び」を生み出してほしいと思います。

さあ、明日から冬休みです。ご家族みなさんと、どうぞ楽しいお正月を過ごしてください。



～入賞おめでとうございます～

令和4年度 税に関する書道作品

【最優秀賞】

4年 鈴木 咲妃さん

【金賞】

5年 平形 楓さん

【銀賞】

3年 中村 真綾さん 村川 福さん

6年 後藤 恋那さん

【銅賞】

3年 佐藤 光臥さん 森谷 晴琉さん

4年 刈谷 菜々華さん 河瀬 結菜さん

5年 野津 絢斗さん 渡邊 凜恋さん

6年 佐藤 葵さん 畠山 結心さん



令和4年度 湧別町健康標語作品展

【優秀賞】

5年 大野 謙信さん 野津 絢斗さん

6年 大関 琉奈さん 山口 瑠璃さん

【佳作】

4年 刈谷 菜々華さん 西倉 陽太さん

5年 齊藤 竜輝さん

6年 三浦 采音さん

冬休み作品展の実施に向けて

学校では、夏・冬休みのご家庭における自由研究（工作等）の取り組み方について、保護者負担軽減の観点から検討協議いたしました。

その結果、①ご家庭で保護者に頼らず、自分で取り組めることができるよう、長期休業前、学校でお子様に取組の見通しをもたせる工夫を行う、②作品展では、過度な賞レースとならないよう全員に頑張り賞を渡す、以上2点の改善を行いました。

冬休みは、年末年始を含めて忙しい時期です。改善の趣旨をご理解いただき、お子様が自分でできる範囲の取組をお願いいたします。

雑巾の寄贈に感謝

このたび、チューリップの会（代表：笹木幸子様）より雑巾の寄贈がありました。縦割り班清掃の時間などに活用させていただきます。ありがとうございました。

学校閉庁日について

冬季休業期間中、次のとおり学校閉庁日を設定いたします。期間中は職員不在となりますので、ご理解をお願いいたします。なお、コロナ感染症に係り、万一お子様が陽性となった場合などは、速やかに緊急連絡先へご連絡いただきますようお願いいたします。

○学校閉庁日

12月29日(木)～1月5日(木)

○緊急連絡先

教育委員会 5-3143 または

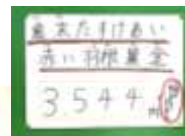
校長携帯 090-9513-4121

教頭携帯 090-7643-7773

赤い羽根共同募金の活動

このたび、児童会の活動として赤い羽根共同募金が実施され、先日、社会福祉協議会の神尾様に、集まったお金を寄付いたしました。皆様の

ご協力に感謝いたします。



集まったお金を渡す児童会役員の皆さん

1月の行事予定

1日(日) 元旦、年始の休日(～3日)

学校閉庁日(～5日)

9日(月) 成人の日

16日(月) 冬季休業終了

17日(火) 登校日・放送集会

18日(水) 朝の読み聞かせ、作品展(～24日)

20日(金) 児童委員会

23日(月) 放送集会

25日(水) 朝の読み聞かせ

27日(金) 1日入学

◎冬季休業は、12/27(火)～1/16(月)までです。

学校評価(後期)の結果について

学校評価（後期）の結果がまとまりましたので報告いたします。皆様のご理解とご協力に感謝いたします。今回の結果につきましては、今後の教育活動や経営活動の改善充実に生かしてまいります。

○重点的な取組について

※数字は、肯定的評価（よい・おおむねよい）の割合（％）
 ※↑印は、前期と比べて高くなった項目（ポイント）

		教師の意識	子どもの意識	保護者の意識
知	授業で学び合う	100	97.3 (↑0.8)	98.6
	家庭学習を自主的に行う	100	80.0 (↑4.8)	88.7 (↑1.3)
	読書に進んで親しむ	93.4 (↑8.7)	88.5 (↑1.7)	60.6
徳	自分にはよさがある	100 (↑6.7)	90.0 (↑1.5)	92.9
	異学年で交流している	100	92.0	
	学校は楽しいと感じる	100	87.6	
体	進んで体を動かしている	92.8 (↑7.1)	96.5 (↑10.9)	88.8 (↑2.8)
	ICTを活用している	86.7 (↑0.1)	92.9 (↑2.6)	
	情報を発信している			94.4

○学校から

○児童アンケートでは、全項目で肯定的回答が80%以上でした。前期に比べ、「家庭学習」の項目で4.8ポイント、「体力向上」の項目で10.9ポイント上昇しました。記述欄では、「前期と比べて家庭学習をするようになった。」「本をたくさん読めるようになった。」「前よりも運動することが好きになった。」「先生や友達と話すときに、ちゃんと聴けるようになった。」「自分から進んで取り組む力が前よりもアップした。」などの回答が見られ、自分の努力や成長を自覚する子どもが多いことがわかりました。

○保護者アンケートでは、6項目中5項目で肯定的回答が80%以上でした。前期に比べ、「家庭学習」の項目で1.3ポイント、「体力向上」の項目で2.8ポイント上昇しました。記述欄では、「家庭学習を行う習慣ができました。」「本をよく読むようになりました。」「以前よりも前向きに自ら運動することが増えてきています。」「自分の考えの根拠や理由を伝えてくれるようになりました。」「自分で考え、行動することが前よりも増えたと思います。」などの回答が見られ、お子様の成長を具体的に実感されている保護者の方が多いことがわかりました。

○保護者アンケートの記述について(概要)

※記述欄に書かれた内容を抜粋

【質問】「お子様が成長したなと思うところは、どんなところですか。」

- 【回答】・学校が楽しいと毎日通っています。子どもの様子から様々な成長が感じられ、うれしく思います。
- ・元気にあいさつができるようになりました。
 - ・時間を気にしながら行動ができるようになったことに成長を感じています。
 - ・以前は自ら外に出て運動しようということはあまりありませんでしたが、前向きに自ら動くことが増えてきています。
 - ・やらなくてはならないことや予定等を覚えていて、自主的に行なうことが増えました。
 - ・自分でできる！自分でやってみる！と、何でも自分でやってみようとする姿勢が多く見られるようになり、成長を感じました。
 - ・学校で他の学年の児童が紹介してくれた本を自分も読んで、それをきっかけに、自分でも本を借りて家で楽しく読むことが増えました。
 - ・本をよく読むようになりました。
 - ・自分の苦手分野に向き合い、自主的に行動することに成長を感じています。
 - ・人前で発表することに自信をもてるようになりました。
 - ・家庭学習を行う習慣がつかしました。
 - ・親に言われなくても自分で考えて宿題をやったりしており、考えて行動するところが成長したなと思いました。
 - ・「自分で考える力」がついてきたと思います。
 - ・好きなことを見つけ、それに対して進んで取り組んでいます。
 - ・自分で考え、行動することが前よりも増えたと思います。
 - ・自分の考えの根拠や理由を伝えてくれるようになりました。
 - ・相手の気持ちを考えて発言できるようになってきました。
 - ・人に対して思いやりがすごいなと思います。



○要望欄の記述と学校からの回答について

【要望】・給食時間が短いと思います。今後改善をお願いしたいです。

【回答】・学校の給食時間は、準備、会食、片付けの3つに分かれます。中でも会食はお子様の発達や成長に関わる大切な時間であると認識しております。今後におきましては、食育の観点からも、準備や片付けの時間ができるだけ短くなるよう工夫して会食の時間を確保するとともに、一人一人のお子様の喫食等の状況に応じて、会食の時間を柔軟に調整するよう努めてまいります。

【要望】・子どもたちのランドセルを持ったことがあるでしょうか。あまりにも重たくて肩を痛めるのではないかと心配しています。何か対応していただけたらありがたいです。

【回答】・ランドセルの重さへの配慮につきましては、文科省通知（平成30年9月発出）により、全国の学校でいわゆる「置き勉」が実施され、本校においても、家庭学習等で使わない教科書等はできるだけ学校に置いて帰ることができるよう「置き勉」を実施しているところです。一方で、教科書改訂により教科書が分厚くなったり1人1台タブレット端末が導入されたりするなど、ここ数年で携行品の量や重さに変化が生じています。そのため、学校全体で児童の携行品に係る配慮について再確認を行い、「何を持ち帰らせるか」「何を学校に置くこととするか」について改めて検討し、ご家庭とも連携しながら、適切な配慮を講じてまいります。

